【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成23年11月4日(2011.11.4)

【公表番号】特表2011-510697(P2011-510697A)
【公表日】平成23年4月7日(2011.4.7)
【年通号数】公開・登録公報2011-014
【出願番号】特願2010-543444(P2010-543444)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｇ　1/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｇ　1/02　Ｊ
Ａ４７Ｇ　1/02　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成23年9月13日(2011.9.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ハウジングを備え、
前記ハウジングは、第１の扁平側の反対側に位置する第２の扁平側に、凹ミラーの光学効果をもたらすミラー領域（２０，３２）を有しており、
前記ハウジングには据付手段および調節手段（１０，１２）が設けられており、前記据付手段および調節手段（１０，１２）は、前記ハウジングを水平面または垂直面に固定させることができ、かつ、手の操作と機械操作のいずれか一方または両方によって、回転、回動および傾動の少なくとも一つが可能である、レストルーム用ミラーにおいて、
前記ハウジングの内部の第１の扁平側に、電子画像信号を表示するように構成されたフラットスクリーン（１６）が設けられており、
前記ハウジングは、水飛沫に対してシールされている構成、耐水蒸気性を有する構成、および湿気を有する空間でも使用可能である構成の少なくとも一つの構成を有し、
前記ハウジングは、さらに、前記フラットスクリーンの第１の視覚位置から前記ミラー領域の第２の視覚位置まで前記操作によって動かされることが可能であり、
前記据付手段は、回転、回動、または傾動を容易にするヒンジ（１２）を含んでおり、前記ヒンジは、前記ハウジング内に設けられた電気システムに通じる配線を有する集中接続として機能することを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項２】
請求項１において、前記ヒンジが単一のヒンジであることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項３】
請求項１または２において、前記ハウジングは扁平なハウジングであり、前記第１の扁平側と前記第２の扁平側との間のハウジング奥行きが、前記ハウジングに収容された前記フラットスクリーンの有効奥行きおよび前記ミラー領域の有効奥行きによって決まることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項４】
請求項１から３のいずれか一項において、前記ミラー領域が、前記第２の扁平側に設けられた挿入ミラー（２０）によって構成されており、

前記挿入ミラーは、その表面の全体または一部において、凹ミラーの効果をもたらす、内側に湾曲したミラー領域を形成していることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項５】
請求項４において、前記挿入ミラーは、その表面の中心領域において、凹ミラーの効果をもたらす、内側に湾曲したミラー領域を形成していることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項６】
請求項４または５において、前記挿入ミラーが、周縁側において、平面ミラー領域（３６）として形成されていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項７】
請求項６において、前記挿入ミラーが、前記表面の中心を取り囲む領域において、平面ミラー領域（３６）として形成されていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項８】
請求項４から７のいずれか一項において、前記ハウジングは、水飛沫に対してシールされている構成、耐水蒸気性を有する構成、および湿気を有する空間でも使用可能である構成の少なくとも一つの構成を有する装置であり、
当該装置が、前記挿入ミラーと、前記扁平側を構成する前壁（２４）と、前記挿入ミラーおよび前記前壁の周縁を取り囲むハウジングフレームとで構成されていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項９】
請求項１から８のいずれか一項において、前記第２の扁平側において、前記ハウジング内の光源によって後方から照明される透光性の表面領域（３４）と光源のいずれか一方または両方が設けられていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１０】
請求項９において、前記第２の扁平側の前記ミラー領域を取り囲む部分と前記ミラー領域の近傍部分のいずれか一方または両方において、前記ハウジング内の光源によって後方から照明される透光性の表面領域（３４）と光源のいずれか一方または両方が設けられていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１１】
請求項１から１０のいずれか一項において、前記ハウジング内に光源（２２）を備えており、前記光源（２２）は、起動されると、少なくとも前記第１の扁平側と前記第２の扁平側のいずれか一方または両方から視覚可能であることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１２】
請求項９から１１のいずれか一項において、前記光源は、プログラム制御によってスイッチ切替可能である構成、および、操作用の部材を介して、その明度とカラーエフェクトのいずれか一方または両方を調節可能である構成の少なくとも一つの構成を有することを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１３】
請求項１２において、前記操作用の部材がフラットスクリーンであることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１４】
請求項１から１３のいずれか一項において、前記ミラー領域が、少なくとも一部の領域が半透光性であるミラー要素によって構成されていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。
【請求項１５】
請求項１から１４のいずれか一項において、前記第１の扁平側における前記フラットスクリーンの表面の少なくとも一部は手で操作可能な接触感知型のスクリーン（１６）であり、
前記スクリーンは、当該スクリーンの画像表示とプログラムパラメータのいずれか一方

または両方を実行または設定できるような構成、および、前記ハウジング内に収容され、前記第１の扁平側と前記第２の扁平側のいずれか一方または両方を介して外部から視覚可能な光源（２２）のパラメータを実行または設定できるような構成の少なくとも一つの構成を有することを特徴とする、レストルーム用ミラー。

【請求項１６】

請求項１から１５のいずれか一項において、前記フラットスクリーンが電子画像信号受信ユニットに接続されており、

前記電子画像信号受信ユニットは、外部の電子画像信号源にワイヤレスまたは配線で接続されていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。

【請求項１７】

請求項１から１６のいずれか一項において、前記ハウジング内に設けられた制御ユニットとワイヤレス接続によって協働する遠隔制御ユニットが、前記スクリーンの画像表示とプログラムパラメータのいずれか一方または両方を実行または設定できるような構成、および、前記ハウジング内に収容され、前記第１の扁平側と前記第２の扁平側のいずれか一方または両方を介して外部から視覚可能な光源のパラメータを実行または設定できるような構成の少なくとも一つの構成を有することを特徴とする、レストルーム用ミラー。

【請求項１８】

請求項１から１７のいずれか一項において、前記ハウジングと前記ミラー領域のいずれか一方または両方は、調節可能な凹ミラーまたはシェービング用凹ミラーを形成するように寸法決めされていることを特徴とする、レストルーム用ミラー。